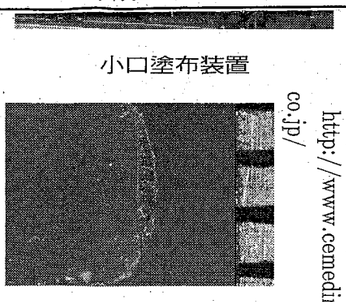
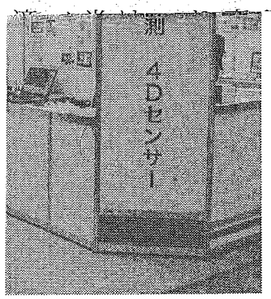
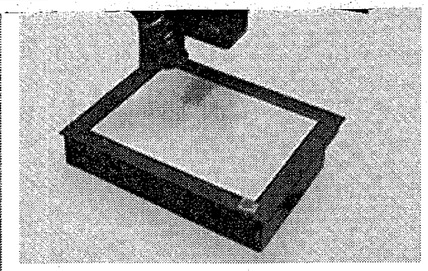
ーティング剤」は、柔軟性に富み優れた防湿性能を示す一液タイプのUV硬化形コーティング材。機能性ガラスまわりなどの小口封止に最適である。

また、コーティング剤に加え基材小口（端面）部を選択的に塗布できる装置も展開予定である。

http://www.cemedine.co.jp/







3Dカメラ

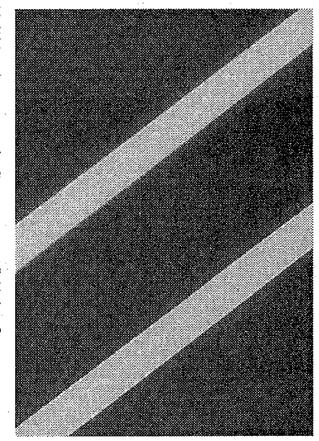
タとして記録できる。記録後は、任意の部分を詳細に解析することができる。

同社では、こうした装置の他、自社で装置を開発したい企業に各種計測技術の提供も行っている。

http://4d-sensor.com

電磁波ノイズゼロの実現 次世代LED照明『RYUJIN』が話題 リビング館ホンダ

低温度化の実現



直管型ＬＥＤシリーズ

リビング館ホンダ（茨城県小美玉市鴻田六〇〇、☎〇二九九―五六―三三四七＝LED事業部）は、東京ビッグサイトで一月十五日～十七日まで開催された「ネプコンジャパン」で次世代LED照明『RYUJIN』（特許取得）を紹介し、注目を集めた。

CO_2の排出による地球温暖化、眼に見えない恐怖とされる電磁波。同社では、地球温暖化対策と電磁波対策を実行、実現することにより持続可能な低炭素社会を構築し、〝明るい未来をこれからの子供たちに届けたい〟との思いで環境製品として次世代LED照明『RYUJIN』を開発したもの。

『RYUJIN』は、特許取得の技術開発により一般検査センターにてデータ上、電磁波ノイズゼロが報告された製品である。また安心の日本製（国内ISO9001・14001認定工場にて生産）である。

《特長》

①電磁波ノイズゼロの実現＝欧米諸国では大きな問題となり病名にまで指定されている〝電磁波過敏症〟の対策に非常に有効的である。医療関係や、精密機器を扱う工場・企業における各精密機器などの負担軽減に役立つ。

②低温度化の実現＝光の源であるLED素子には熱に弱いという最大の弱点があるが、同社の技術開発により低温度化に成功し、電力削減と長寿命化に貢献（設計寿命／約6万時間）。高温にならないため夏場の空調温度を高く設定できるため、空調機器の電力削減に大きく貢献する。

③放熱板（ヒートシンク）不要の実現＝放熱板を成型するときに使用する工場機械の電力削減に大きく貢献でき、CO_2の大幅な削減となる他、大切な地球資源の枯渇に貢献できる。また、放熱板（ヒートシンク）不要のため、製品の軽量化にも成功。

④汎用性の実現＝電源さえあれば、多種多様な場面に設置可能。ダウンライト型は国内最薄の〝32㎜〟で、天井以外にも今までは設置不可能であった壁面や床面への設置も可能。

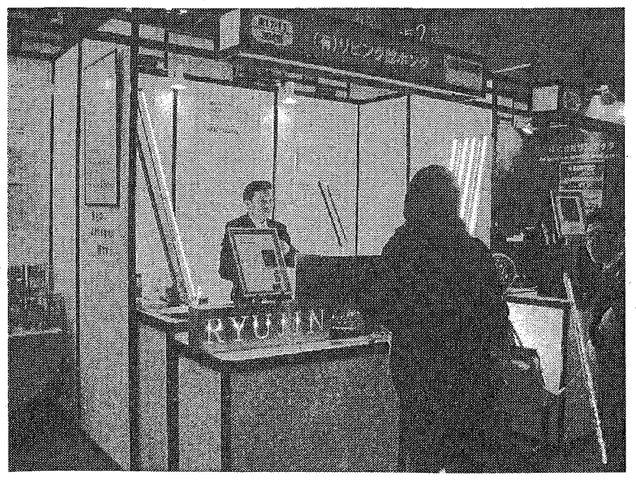
製品ラインナップ。

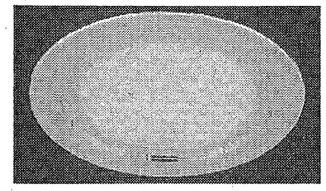
▽直管型LEDシリーズ（100V・200V、50Hz・60Hz）＝40W・20W・10W相当型シリーズ、特注型シリーズ。LED色調はクールホワイト・ナチュラルホワイト・ワームホワイト（クリア管／拡散管）。

▽ダウンライト型LEDシリーズ（100V・200V、50Hz・60Hz）＝DL100π型シリーズ、DL150π型シリーズ、特注型シリーズ。LED色調はクールホワイト・ナチュラルホワイト・ワームホワイト（照射口／クリア・拡散）。

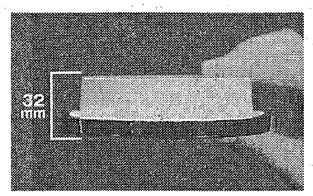
その他、商品として▽環境配慮型オブジェ照明＝世界的に有名な陶芸術作家の小林政美氏とのコラボレーションによる製品（一部特注品にも対応でき、コンパクトな製品）▽環境配慮型笠間焼き照明＝笠間焼きで有名な陶芸作家の中村富夫氏とのコラボレーション製品。薄くコンパクトな照明▽環境配慮型竹細工照明＝茨城の伝統竹細工職人とのコラボレーション製品――などもある。

http://www.ryujin-led.jp





ダウンライト型ＬＥＤシリーズ



国内最薄の３２㎜

試作から量産まで

高品質の

あらゆるニーズに対応する プリント基板製造業務 レシップ電子

レシップ電子（岐阜県本巣市上保一二六〇―二、☎〇五八―三二三―三九一一）は、一月十五日～十七日まで東京ビッグサイトで開催された「ネプコンジャパン」で、同社が展開するプリント基板の実装・組立業務を紹介し、好評を博した。

関連会社の基板実装部門としてスタートした同社では、設立以来四半世紀の長きにわたってプリント基板の実装・組立業務を中心に業務を展開。現在では家電製品や自動車、産業機器を始めとする多くの業界のユーザーより高い支持を得ている。

創業当時より幅広い業界から寄せられる多様なニーズに対応するために奮迅してきた同社では、卓抜した支持のもとノウハウに部品を調達。顧客の手間とコストを削減する。

③プリント基板の実装＝実装密度・はんだ種類・ロットサイズなどあらゆる要望に柔軟に対応する。

④BGA（Ball grid array）リワーク＝環境に配慮した基板組立などにも対応しており、こうしたキメ細かいサービスが強みとなっている。

基板の製造では、現在のものづくりの現場では不可欠となっている多品種少量生産にも対応している。また、0402チップやQFNなどの実装や鉛フリーも行えるなど用途に応じた基板づくりを実現する設備も保持している。

品質管理も画像検査装置やX線検査装置が導入されており万全。

多様なニーズに対応するための技術・設備・サービスが取り揃えられており、顧客の製品開発・製造を力強くサポートする。

http://www.lecip.co.jp/denshi/

高密度ＳＭＴライン

顧客から提供された回路図、部品表に基づいて基板設計および部品配置図を迅速に製作する。

②部品調達＝関係会社